

# 第1回CALNA運営委員会議事録

平成28年1月27日（水）14:00-15:00  
病棟8階 小会議室

出席者：

運営委員：石黒直樹、亀井譲、曾根三千彦、藤本豊士、若林俊彦

実務委員：荒木芳生、今釜史郎、藤本保志（代理 西尾直樹）

オブザーバー：宇田憲司、高木佐知子

（敬称略 五十音順）

## [承認、議決事項]

- ・ 慰霊祭は各科代表者のみ出席、火葬はご遺体1体につき1-2人の出席とする。
- ・ 医学系研究科のホームページ等に実施情報等を公開する。
- ・ 共通消耗品、機器レンタル費用、講師料などは各科負担とする。
- ・ 固定等の発生した諸費用は、臨床各科からの均等割の方針とする。
- ・ CALNA担当事務候補は
  1. 事務一般：総務科学部事務係 係長 宇津野実様
  2. HP担当：総務課総務係
  3. 経理：経営企画課とする。運営委員会委員長(若林俊彦教授)より業務依頼を行う。
- ・ CALNA用のご遺体管理について、解剖学講座所属の技師様への業務依頼申請書を提出する。
- ・ 運営委員会委員長を脳神経外科 教授 若林俊彦 (敬称略)とする。
- ・ 実務委員会委員長を脳神経外科 助教 荒木芳生 (敬称略)とする。
- ・ CALNA利用者が日程の確認、準備等のため献体事務室と連絡を取る際は実務委員会委員長を窓口とする。
- ・ 運営委員会開催は少なくとも年に一回は行い議事録を残す。
- ・ 脳外科からの実務担当者登録申請、CALNA利用申請を承認する。
- ・ CALNA利用実績等を研究科HP等に掲載するための経費は各科均等割、HPの作成、運用等は脳外科で担当する。
- ・ 学生解剖実習と同様、ご遺体固定前の感染症検査は行わない。
- ・ 学外からの参加者の負傷については個人の責任・負担とする。
- ・ CALNAで発生する廃液については特別な処理を必要としない。
- ・ ご遺体の取り扱いについて学生解剖実習と同様とする。
- ・ 実務担当者発行、CALNA利用許可についてはメールで審議可能とする。

## [継続審議事項]

- ・ 針刺し事故時の初期治療費について。
- ・ 必要経費の病院負担について。

[新たな検討項目]

特になし

次回開催

2017/1 頃を予定する。その間は必要な場合、運営委員会委員長が招集する。

文責：実務委員会委員長 荒木芳生